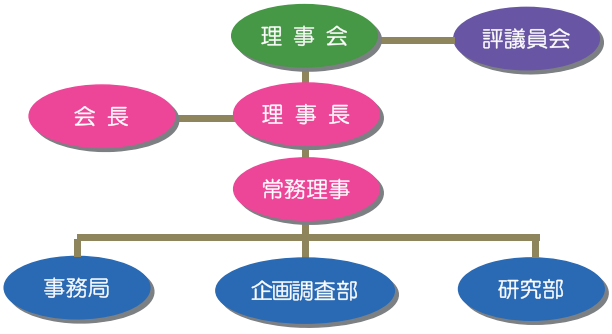
1．財団の概要

法人名	公益財団法人 ダイヤ高齢社会研究財団
理事長 （代表理事）	石塚 博昭（2017 年 5 月 1 日就任）
所在地	〒160-0022 東京都新宿区新宿一丁目 34 番 5 号 VERDE VISTA 新宿御苑 3 階
電話／FAX	03-5919-1631（代表）／FAX　03-5919-1641
ホームページ	https://dia.or.jp/
設立	1993（平成 5）年 6 月 18 日（厚生省許可） 2010（平成 22）年 12 月 1 日公益財団法人に移行（内閣府認定）
目的	高齢社会の諸問題に関する実践的な調査・研究活動を通じて、 保健・医療及び福祉等の分野の課題の解決に寄与する
主な事業	高齢社会における「健康」「経済」「生きがい」に関する調査・研究、 並びに諸問題に関する啓発活動・活動成果の普及
賛助会員 26 社 （五十音順） （2023 年 5 月 1 日現在）	・AGC 株式会社 ・ENEOS ホールディングス株式会社 ・キリンホールディングス株式会社 ・東京海上日動火災保険株式会社 ・株式会社ニコン ・日本郵船株式会社 ・株式会社ピーエス三菱 ・三菱化工機株式会社 ・三菱ガス化学株式会社 ・三菱ケミカル株式会社 ・三菱ケミカルグループ株式会社 ・三菱地所株式会社 ・三菱自動車工業株式会社 ・三菱重工業株式会社 ・三菱商事株式会社 ・三菱製鋼株式会社 ・三菱製紙株式会社 ・三菱倉庫株式会社 ・株式会社三菱総合研究所 ・三菱電機株式会社 ・三菱マテリアル株式会社 ・株式会社三菱 UFJ 銀行 ・三菱 UFJ 証券ホールディングス株式会社 ・三菱 UFJ 信託銀行株式会社 ・三菱 UFJ ニコス株式会社 ・明治安田生命保険相互会社

2．執行組織



当財団ホームページ
https://dia.or.jp/

3．評議員・理事・監事

評議員（2024 年 5 月 1 日現在）　（敬称略。五十音順）

氏　名	所　属
秋山　弘子	東京大学 名誉教授
安藤　高夫	医療法人社団永生会 理事長
池上　直己	慶應義塾大学 名誉教授
石井　信芳	特定非営利活動法人地域共生政策自治体連携機構 代表理事 事務局長
大澤　　清	三菱マテリアル株式会社　人材・組織開発室　室長
小野木　純	三菱電機株式会社 人事総務部長
小林　純一	AGC 株式会社 常務執行役員 人事部長
鈴木　健太郎	三菱地所株式会社　総務部長
鈴木　康修	日本郵船株式会社　常務執行役員 総務副本部長
坪井　純子	キリンホールディングス株式会社 取締役副社長
花俣　ふみ代	公益社団法人認知症の人と家族の会 副代表理事 埼玉県支部代表
藤原　佳典	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所 副所長
丸井　英二	人間総合科学大学 人間科学部 教授
向　　雅彦	東京海上日動火災保険株式会社　総務部長
吉池　由美子	株式会社三菱総合研究所　執行役員 人事部長

理 事

（2024 年 5 月 1 日現在）　　（敬称略）

氏　名	所　属
会長 松尾　憲治	明治安田生命保険相互会社 名誉顧問
理事長（代表理事） 石塚　博昭	三菱ケミカル株式会社 シニアエグゼクティブコンサルタント
常務理事（業務執行理事） 髙阪　　肇	公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団
浅野　洋介	公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団
栄畑　　潤	一般社団法人シルバーサービス振興会 理事長
清水　肇子	公益財団法人さわやか福祉財団　理事長
髙井　康行	一般財団法人長寿社会開発センター 理事長
田中　　滋	埼玉県立大学 理事長
常森　賢行	株式会社三菱 UFJ 銀行 常務執行役員
野島　嘉之	三菱商事株式会社 常務執行役員
福井　小紀子	東京医科歯科大学大学院　保健衛生学研究科　教授
山本　則子	公益社団法人日本看護協会　副会長
渡邉　吉倫	三菱重工業株式会社　総務部次長

監 事

（2024 年 5 月 1 日現在）　　（敬称略。五十音順）

氏　名	所　属
奥山　　元	三菱 UFJ 信託銀行株式会社 取締役 専務執行役員
金子　茂夫	金子会計事務所（公認会計士・税理士）

4．理事会・評議員会の開催状況

理事会

開催日 （※：定時理事会）	決議事項（○）・報告事項（◇）
2023 年　5 月 19 日 （※）	○ 2023 年度定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の件 ○ 2022 年度事業報告、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録承認の件 ◇ 職務遂行状況報告の件
2023 年　8 月 31 日	○ 内部諸規程の制定の件
2024 年　3 月　7 日 （※）	○ 2023 年度第 2 回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の件 ○ 2024 年度事業計画及び収支予算の件 ◇ 理事候補者の件 ◇ 職務遂行状況の件 ◇ 基本財産等の管理運用状況の件
2024 年　4 月 19 日	○ 常務理事互選の件

評議員会

開催日 （※：定時理事会）	決議事項（○）・報告事項（◇）
2023 年　6 月　7 日 （※）	○ 2022 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録承認の件 ◇ 2022 年度事業報告の件 ◇ 職務遂行状況の件
2023 年　9 月 30 日	○ 理事選任の件
2024 年　3 月　7 日	○ 2024 年度事業計画及び収支予算の件 ○ 理事選任の件 ◇ 職務遂行状況の件 ◇ 基本財産等の管理運用状況の件理事選任の件
2024 年　4 月 19 日	○ 理事選任の件
2024 年　4 月 30 日	○ 評議員選任の件

5．研究スタッフ（2024年4月1日現在）

石橋 智昭　主席研究員／研究部長（博士＜医学＞）

専門領域	・ヘルスサービスリサーチ
研究テーマ	・介護サービスの質の可視化 ・介護保険制度の政策評価 ・生きがい就業の健康維持効果
近年の主な業績	（著書／分担執筆） ・介護職員 初任者研修テキスト（分担執筆）：介護労働安定センター，2024. ・インターライ方式ガイドブック；ケアプラン作成・質の管理・看護での活用（編著）：医学書院，2017. ・就労支援で高齢者の社会的孤立を防ぐ 社会参加の促進と QOL の向上；第 5 章 生きがい就業を支える社会システム（分担執筆）：ミネルヴァ書房，2016 ・Long-term care reforms in OECD countries; POLICY PRESS, 2016 ・ジェロントロジー・ライブラリー②高齢者の就業と健康 何歳まで働くべきか；第 3 章 -1 介護予防になる生きがい就業のかたち（分担執筆），社会保険出版社，2016. ・Towards Human Rights in Residential Care for Older Persons: International Perspectives; Human rights and residential care for older people in Japan. Routledge, 2015. ・Regulating Long-Term Care Quality; An International Comparison. Cambridge University Press, 2014. ・インターライ方式 ケア アセスメント―居宅・施設・高齢者住宅（翻訳）. 医学書院，2011. （論文） ・介護サービスの質の評価；国家プロジェクト LIFE への期待と不安. 応用老年学，158（1），4-11，2021. ・高齢者就労における事故と防止策．老年社会科学，43(1)，74-78，2021. ・要介護度を用いたアウトカム評価の課題；複数指標での予防給付サービスの効果検証結果から．応用老年学，14(1)，23-30，2020. ・シルバー人材センター会員の加齢と就業．老年社会科学，42(3)，209-214，2020. ・生きがい就業を支えるシルバー人材センターのシステム．老年社会科学，37(1)，2015. ・介護予防の観点からみた生きがい就業の効用．病院設備，56(4)，2014 . ・アセスメントデータを用いた居宅ケアの質の評価 --HC-QI の活用．老年社会科学，33(3)，484-489，2011. ・Should the provision of home help services be contained? : validation of the new preventive care policy in Japan. BMC health services research 10 224, 2010. （競争的資金） ・科学研究費助成事業（2023-2025）「科学的介護情報システムの質の評価に有効な補正手法の開発」 ・科学研究費助成事業（2020-2022）「要介護高齢者の社会的な Well-being を評価する『参加』指標の探索」 ・科学研究費助成事業（2013-2015）「ケア現場のエビデンス集積を促進する利用者データベースの構築」
大学・関係団体での役職	・慶應義塾大学医学部 非常勤講師 ・東邦大学看護学部 非常勤講師 ・日本応用老年学会 副理事長 ・全国シルバー人材センター事業協会 優良センター等選定委員 ・特定非営利活動法人 インターライ日本 理事 ・東京都健康長寿医療センター 協力研究員

佐々木 晶世　主任研究員（博士＜医学＞）

専門領域	・疫学・公衆衛生学、老年看護学
研究テーマ	・高齢者施設における看取りケア支援 ・介護者支援 ・高齢者の健康の維持増進
近年の主な業績	（論文） ・佐々木晶世、青砥恵美、叶谷由佳：訪問看護師がホスピス住宅入居者へ実施するアセスメント―看護記録の分析より、日本健康医学会雑誌 32(3)、385－389、2023 ・佐々木晶世、黒木淳、叶谷由佳：介護療養型医療施設における看取りに向けた取り組みと施設の特徴、日本在宅医療連合学会誌　4(1)、18-27、2023. ・佐々木晶世、叶谷由佳、柏崎郁子、榎倉朋美：多重介護の現状と課題：介護支援専門員を対象とした調査より、日本公衆衛生雑誌 70(1)、27-38、2023. ・佐々木晶世、榎倉朋美、柏崎郁子、保下真由美、叶谷由佳：看護学生における訪問看護就労意向の実態と課題、日本看護研究学会雑誌 44(1)、135 - 144、2021 ・佐々木晶世、柏崎郁子、佐藤里奈、叶谷由佳：東日本大震災被災地における支援者の心的外傷後成長（PTG）への変容課程、日本健康医学会雑誌 29(3)、363-369、2020 ・Association of home blood pressure with sleep and physical and mental activity, assessed via a wristwatch-type pulsimeter with accelerometer in adults, Clinical and Experimental Hypertension, 42(2), 131-138, 2019. （競争的資金） ・科学研究費助成事業（2022-2025）「ICT を活用した女性介護者の健康支援に関する研究」 ・科学研究費助成事業（2017 - 2021）「ヨーガの介護予防効果の検証；腕時計型脈拍・加速度計による睡眠覚醒リズムに着目して」 ・総合健康推進財団 平成 26 年度一般奨励研究助成「高齢者の生体リズムと生活リズムとの関連－生体リズムと生活リズムの乱れの早期発見は虚弱スクリーニング指標になりうるか？－」 （学会発表） ・佐々木晶世、石橋智昭：「介護期間と介護者ストレスとの関連～アセスメントデータを活用して～」第 82 回日本公衆衛生学会総会（2023/11） ・佐々木晶世、安順姫、石橋智昭：「在宅要介護者の抑うつ状態 その 2：家族介護者のストレスとの関連」第 18 回日本応用老年学会総会（2023/10） ・佐々木晶世：「アセスメントデータによる要介護者の状態像および介護者属性が介護者ストレスに与える影響」日本看護研究学会第 49 回学術集会、（2023/8） （受賞歴） ・2014 年日本健康医学会奨励賞 ・2022 年日本健康医学会学会賞
大学・関係団体での役職	・横浜市立大学 客員講師・非常勤講師 ・和洋女子大学 非常勤講師 ・千葉県立野田看護専門学校 非常勤講師 ・日本健康医学会 理事 ・横浜市病院協会看護学校 学校運営会議委員 ・かながわ医療機器レギュラトリーサイエンスコンソーシアム顧問

土屋　瑠見子　主任研究員（博士＜保健学＞）

専門領域	・環境老年学、ヘルスサービスリサーチ、公衆衛生学
研究テーマ	・住環境アクセシビリティ評価指標の開発と実装 ・高齢者の療養場所の移行に関する研究 ・要介護高齢者の Aging in Place と well-being に寄与する住環境の研究
近年の主な業績	（論文） ・Tsuchiya-Ito R, Hamada S, Iwagami M, Ninomiya A, Ishibashi T: Association of housing adaptation services with the prevention of care needs level deterioration for older adults with frailty in Japan: a retrospective cohort study, BMC Health Serv Res 23, 916, 2023. ・土屋瑠見子，田島美紀，服部真治．介護保険制度における住宅改修理由書様式の市区町村独自項目の設定状況．応用老年学 16, 70-79, 2022. ・Tsuchiya-Ito R, Naruse T, Ishibashi T, Ikegami N: The Revised Index for Social Engagement (RISE) in Long-term Care Facilities—Reliability and Validity in Japan, Psychogeriatrics 22, 122-131, 2022. ・Tsuchiya-Ito R, Ishizaki T, Mitsutake S, Hamada S, Yoshie S, Iijima K, Tamiya N. Association of household income with home-based rehabilitation or home-help service utilization among long-term home care service users. BMC geriatrics 20: 314, 2020. ・Tsuchiya-Ito R, Iwarsson S, Slaug B. Environmental challenges in the home for ageing societies: A comparison of Sweden and Japan. Journal of Cross-Cultural Gerontology; 34(3): 265-289, 2019. （競争的資金） ・科学研究費助成事業 基盤研究 B(2022 ～ 2026 年度）「要介護高齢者の残存能力を最大化させる住環境特性と主観的 Well-being の研究」（代表） ・三菱財団 研究助成（2021 ～ 2024 年度）「職種横断的な住宅改修教育システムの構築に向けた医療・介護ビッグデータと住宅改修理由書の連結解析研究」（代表） ・科学研究費助成事業 基盤研究 B(2023 ～ 2026 年度）「救急医療サービス利用後の自宅療養患者への移行期ケアシステムの構築」（分担） ・科学研究費助成事業 基盤研究 B(2022 ～ 2025 年度）「日常生活動作の予測に基づく居宅介護ケアプランの最適化手法の確立」（分担） ・科学研究費助成事業 基盤研究 B(2020 ～ 2024 年度）「医療・介護ビッグデータを用いた再入院発生予測モデルの開発と再入院予防策への提案」（分担） （受賞歴） ・2017 年日本公衆衛生学会総会 優秀ポスター賞
大学・関係団体での役職	・一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 客員研究員 ・東京大学大学院医学系研究科地域看護学分野 客員研究員 ・東京都健康長寿医療センター研究所 協力研究員 ・慈恵柏看護専門学校 非常勤講師 ・神奈川県立保健福祉大学 非常勤講師

上原　桃美　博士研究員（博士＜老年学＞）

専門領域	・老年学
研究テーマ	・シルバー人材センターにおける QOL 維持増進効果の検証 ・高齢者福祉施設職員の防災・減災意識の向上に関する研究
近年の主な業績	（著書／分担執筆） ・ジェロントロジー・ライブラリー②高齢者の就業と健康 何歳まで働くべきか；第 3 章 -1 介護予防になる生きがい就業のかたち（分担執筆）社会保険出版社（2016） （論文） ・上原桃美：高齢者入居施設における利用者の COVID-19 感染確認後の初動対応―初動完了の迅速性と感染状況の関連―、日本環境感染学会誌 38(6)、264-266、2023. ・石橋智昭、森下久美、中村桃美：シルバー人材センター会員の加齢と就業、老年社会科学、42(3)、209-2016, 2020. ・中村桃美、石橋智昭：シルバー人材センターに対する会員の領域別満足度と関連要因の検討、応用老年学、12(1)、70-79、2018. ・中村桃美、石橋智昭：生きがい就業における年齢階層別の就業実態；シルバー人材センター 7 ヶ所への調査から、応用老年学、11(1)、71-79、2017. ・中村桃美、長田久雄、杉澤秀博：都市部シルバー人材センターにおける就業の高次生活機能の低下抑制への影響、老年学雑誌、(6)、15-24、2016. （競争的資金） ・科学研究費助成事業（2018-2020）「高齢期の認知機能低下は生きがい就業を不可能にするか；支援方法構築のための基礎研究」 ・科学的研究助成事業（2024-2027）「高齢者福祉施設職員の防災意識：都内施設での悉皆調査による実態把握」 （学会発表） ・上原桃美、中村正人：「高齢者福祉施設における災害時相互応援協定の締結実態：都内施設への調査から」第 82 回日本公衆衛生学会総会（2023/10/31-11/2） ・上原桃美、石橋智昭、鶴岡哲也：「COVID-19 に感染した入居者の施設内療養が非感染入居者の日常生活に与える制約」第 18 回日本応用老年学会大会（2023/10/28-29） ・中村桃美、石橋智昭、中村正人：「高齢者福祉施設における防災対策体制の実態；担当者とチーム制の採用に焦点をあてて」日本老年社会科学会第 65 回大会（2023/6/17-18） ・Momomi Nakamura, Tomoaki Ishibashi, Tetsuya Tsuruoka. Japanese Nursing Facilities for the Elderly are Required to Respond to COVID-19 ; Analysis of Free-Description Data. IAGG Asia / Oceania Regional Congress 2023（2023/6/12-14） ・中村桃美・森下久美・石橋智昭：「シルバー人材センター会員の認知症発症リスク」日本老年社会科学会第 64 回大会（2022/7/2-3） ・中村桃美・森下久美・石橋智昭・本橋昇・姉崎猛：「ホワイトカラー出身のシルバー人材センター会員における就業マッチングと退会」第 16 回日本応用老年学会大会（2021/11） ・中村桃美・森下久美・石橋智昭：「シルバー人材センター会員の年間総所得額とセンター収入との関連」日本老年社会科学会第 63 回大会（2021/6）
大学・関係団体での役職	・社会福祉法人亀鶴会　公益的取組み推進委員

安　順姫　博士研究員（博士＜老年学＞）

専門領域	・老年学
研究テーマ	・仕事と介護の両立支援 ・在宅型こころの健康増進プログラムの効果検証 ・通所型こころの健康増進プログラムの普及・定着
近年の主な業績	（論文） ・島田今日子，安順姫．社会的孤立者が考える社会参加の活性化－こころの健康講座における自由記述の分析から－．田園調布学園大学紀要 18，67-74，2023. ・安順姫，芳賀博，新野直明，森田彩子，岩田明子．地域在住高齢者におけるポジティブ心理学的介入を取り入れたうつ予防プログラムの効果．日本保健福祉学会誌 28(1)，1-13，2021. ・安順姫，芳賀博，佐藤美由紀．ポジティブ心理学的介入に基づくうつ予防教室終了後の自主グループ活動への継続参加に関する要因．応用老年学 14(1)，4-12，2020. ・安順姫，芳賀博，兪今．介護予防ボランティア登録者の活動への参加頻度に関連する要因．老年学雑誌 2，1-13，2011. （競争的資金） ・科学研究費助成事業 基盤研究 C（2024 ～ 2027 年度）「首都郊外における高齢夫婦の社会的孤立への予防・支援プログラムの開発研究（分担）」 ・公益財団法人明治安田厚生事業団（2023-2024 年度）「地域在住高齢者を対象とした在宅型こころの健康増進プログラムの作成と効果検証（代表）」 ・三井住友海上福祉財団（2020-2021 年度）「ポジティブ心理学的介入が軽度要介護高齢者の精神的健康に及ぼす効果（代表）」 ・平成 29 年度 科学研究費助成事業（平成 29 ～平成 30 年度）「うつ予防教室終了後の自主活動定着のための支援に関する研究（代表）」 （学会発表） ・安順姫，新野直明，岩田明子：「地域在住高齢者を対象とした在宅型こころの健康増進プログラムの取り組み」第 82 回日本公衆衛生学会総会（2023/10/31-11/2） ・安順姫，佐々木晶世，石橋智昭：「在宅要介護者の抑うつ状態 その 1：アセスメントデータによる実態」第 18 回日本応用老年学会大会（2023/10/28-29） ・安順姫，新野直明，岩田明子：「通所介護サービスにおけるこころの健康増進プログラムの実践」日本老年社会科学会第 65 回大会（2023/6/17-18） ・Shunji An, Naoakira Niino：「Effects of Positive Psychology-Based Health Programs on Middle-aged and Older Adults」IAGG Asia / Oceania Regional Congress 2023(2023/6/12-14) ・安順姫，新野直明，岩田明子：「ポジティブ心理学的介入の手法を取り入れたうつ予防プログラムの検討：プログラム実践にあたる参加者の自由記述から」第 17 回日本応用老年学会大会（2022/11/12-13） ・安順姫，新野直明，岩田明子：「うつ予防プログラムの実践状況及び参加回数と精神的健康状態との関係：ポジティブ心理学的介入の手法を取り入れて」日本老年社会科学会第 64 回大会（2022/7/2-3） （受賞歴） ・2022 年日本保健福祉学会優秀論文賞

【客員研究員】

芳賀　博（佐久大学大学院　看護学研究科　客員教授）

専門領域・テーマ	・　公衆衛生学・健康科学、応用健康科学、老年学

新野　直明（桜美林大学　健康福祉学群　教授）

専門領域・テーマ	・　老年学、衛生学、公衆衛生学、疫学、老年医学

塚本　成美（城西大学　経営学部　教授）

専門領域・テーマ	・　経営社会学、経営組織論、人事労務論、雇用労働論

渡辺　修一郎（桜美林大学大学院　国際学術研究科　教授）

専門領域・テーマ	・　老年学、地域保健学、産業保健学、老年医学

二宮　彩子（城西国際大学　看護学部　教授）

専門領域・テーマ	・　基礎看護学、在宅ケア

高野　龍昭（東洋大学　福祉社会デザイン学部　社会福祉学科　教授）

専門領域・テーマ	・　介護保険、ケアマネジメント

小野　恵子（青森県立保健大学　健康科学部　准教授）

専門領域・テーマ	・　地域・老年看護学、在宅ケア、在宅看護、訪問看護

五十嵐　歩（東京大学大学院　医学系研究科　准教授）

専門領域・テーマ	・　老年看護学（慢性期医療・施設・在宅における高齢者ケアの質評価・改善）

廣岡　佳代（東京医科歯科大学大学院　保健衛生学研究科　准教授）

専門領域・テーマ	・　終末期ケア、緩和ケア、在宅ケア、訪問看護

森田　彩子（東京医科歯科大学大学院　医歯学総合研究科　准教授）

専門領域・テーマ	・　社会医学、公衆衛生学・健康科学、国際保健学

齋藤　京子（淑徳大学　教育学部こども教育学科　准教授）

専門領域・テーマ	・　疫学、栄養、公衆衛生、予防医学

澤岡　詩野（東海大学　健康学部　健康マネジメント学科　准教授）

専門領域・テーマ	・　老年社会学（社会関係）、都市社会学、建築学（都市計画）

金田　明子（横浜市立大学　医学部看護学科　老年看護学　准教授）

専門領域・テーマ	・　老年看護学、ケアマネジメント、訪問看護

中村　正人（特別養護老人ホーム　神明園　園長）

専門領域・テーマ	・　老年学（高齢者福祉）

早尾　弘子（公益社団法人日本看護協会　政策推進部　部長）

専門領域・テーマ	・　基礎看護学、健康情報分析学

松田　文子（公益財団法人大原記念労働科学研究所　特別研究員）

専門領域・テーマ	・　労働科学、人間工学、産業組織心理学、安全工学

大坪　英二郎（明治大学大学院　グローバル・ビジネス研究科　兼任講師）

専門領域・テーマ	・　保険学、高齢社会論、年金マネジメント、パーソナルファイナンス

森下　久美（社会福祉法人東北福祉会　認知症介護研究・研修仙台センター　専任研究員）

専門領域・テーマ	・　老年学、栄養学

研究スタッフの詳細は当財団ホームページをご参照ください
https://dia.or.jp/profile/researcher/

リンクしない場合は財団のトップページからアクセスしてください

６．他機関・団体等との交流

（１）公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会「令和５年度安全就業優秀・優良センター等選定委員会」

2023 年 5 月 23 日に石橋智昭研究部長が、学識委員として出席しました。

（２）令和５年度 厚労省老人保健健康増進等事業「LIFE を用いた自治体向け介護サービスの質評価に関する調査研究」（研究代表者：近藤克則［千葉大学］）

2023 年 9 月 25 日、12 月 14 日と 2024 年 2 月 29 日に石橋智昭研究部長が、学識委員として出席しました。

（３）東京都健康長寿医療センター研究所「就労的活動の概念整理に関する検討会」（代表者：藤原佳典［同センター］）

2023 年 9 月 25 日に石橋智昭研究部長が、学識委員として出席しました。

（４）横浜市病院協会看護専門学校　外部運営会議

2023 年 10 月 19 日に佐々木晶世主任研究員が委員（学識経験者）として出席しました。

（５）横浜市病院協会看護専門学校　学校運営会議

2024 年 2 月 28 日に佐々木晶世主任研究員が委員（学識経験者）として出席しました。

７．調査研究受託事業一覧（２０１７年度より開始）

（１）２０１７年度

1)「高品質サービスの言語化」に向けた事例の検証・解析調査研究事業
　　委託元：公益社団法人全国老人福祉施設協議会

2)「要介護者の認定レベル推移データ」提供事業
　　委託元：東京海上日動火災保険株式会社

3）80 代になっても元気で働けるシルバー人材センターのあり方に関する調査研究事業
　　委託元：公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

4）生きがい就業の介護予防効果に関する共同研究における埼玉県版総括報告書作成業務
　　委託元：公益財団法人いきいき埼玉

（2）２０１８年度

1）伴走型介護の可視化に向けた評価指標の確立に関する調査研究事業
　　委託元：公益社団法人全国老人福祉施設協議会

2）80 代になっても元気で働けるシルバー人材センター会員の増加策に関する調査研究事業
　　委託元：公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

3）「在宅生活を支える重度化予防のためのケアとその効果についての既存指標等を用いた調査研究」支援業務
　　委託元：日本生活協同組合連合会

（3）２０１９年度

1）高齢期会員の就業ハンドブック作成事業
　　委託元：公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

（4）２０２１年度

1）シルバー人材センター会員等の介護予防効果に関する調査研究事業
　　委託元：公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

（5）２０２２年度

1）シルバー人材センター会員等の介護予防効果に関する調査研究事業
　　委託元：公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

2）新型コロナウイルス感染症第 6 波における感染状況等把握調査集計等作成委託
　　委託元：社会福祉法人東京都社会福祉協議会高齢者福祉施設協議会

3）新型コロナウイルス感染症第 7 波における感染状況等把握調査集計等作成委託
　　委託元：社会福祉法人東京都社会福祉協議会高齢者福祉施設協議会

4）自然災害時の被災リスクおよび相互応援協定等に関する実態調査再分析のための委託研究事業
　　委託元：社会福祉法人東京都社会福祉協議会高齢者福祉施設協議会

（6）２０２３年度

1）シルバー人材センター会員等の介護予防効果に関する調査研究事業
　　委託元：公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会